

コロナの先の価値デザイン

新型コロナウイルスは、これまでの生活一変させ、経済に甚大な影響を与えただけでなく、人々の意識・価値観にも大きな変化をもたらしました。生活様式・社会構造等の急速な転換が余儀なくされる中、企業には、多様で急速に変化する市場ニーズに柔軟に対応し、未来を見据えた経営が求められています。本セミナーでは、ポストコロナ社会において、市場や社会はどのように変化し、どのように対応すべきかを、想定されるニーズや事業を例示しながら解説します。その上で、自社の現状・将来像・移行戦略の見える化に有用な「経営デザインシート」について、その成り立ちや活用方法、活用メリットや事例を交えて紹介します。後日、自社の経営デザインシートを実際に作成するワークショップを開催予定です。コロナ禍を経営変革のチャンスと捉え、自社のさらなる成長を目指す企業の皆様、ご参加を心よりお待ちしております。

日時 2020年7月10日(金)
13:30-15:30

定員 100名
※定員に達し次第、申込締切

参加費
無料

対象 県内中小企業の経営者
管理者、県内支援機関

申込期限 7月8日(水)

形式 WEBセミナー
※Zoomウェビナーを予定

申込方法

公社ホームページの申込フォームよりお申し込みください
<https://www.saitama-j.or.jp/seminar/keieidesign/>

(インターネット接続の通信料金は参加者負担。)
インターネット環境があれば、申込後にご案内するURLをクリックするだけで、パソコンやスマートフォン等から参加(視聴)できます。

こちらのQRコードからも
お申込みいただけます。 →



内容

◆【主催者挨拶・諸連絡】 13:30~13:35 (5分)

◆【講演1】 13:35~13:55 (20分)

「新型コロナがもたらす新たな社会と知的資産」

埼玉県産業振興公社 産学連携ネットワークマネージャー 兼 知財経営コーディネーター 西村 孝司



◆【講演2】 13:55~14:35 (40分)

「企業と顧客の未来を描く経営デザインシート (KDS) の活用」

前内閣府知的財産戦略本務事務局長 (経営デザインシート発案者)

現住友商事顧問 住田 孝之 氏



◆【講演3】 13:55~14:35 (40分)

「中小企業のKDS活用事例と価値デザインのための簡易ワーク」

(一社) IAbM総研理事、特許事務所ケイバリュエーション所長 鈴木 健治 氏



◆【ご案内 (経営デザインシートワークショップについて等)】 15:20~15:30 (10分)

主催 公益財団法人埼玉県産業振興公社
新産業振興部 産学・知財支援グループ
TEL : 048-621-7050 MAIL : chizai@saitama-j.or.jp

後援 一般社団法人首都圏産業活性化協会
(TAMA協会)